

## 一般演題（ポスター発表）

- 13:00-13:20 受付開始, 一般演題発表（ポスター）閲覧  
13:20-14:00 一般演題発表（ポスター）発表・討論

### 【グループA】 座長：飯田 忠行（県立広島大学保健福祉学部 教授）

- 演題1 助産師による出産前後の食事指導の実際と今後の課題に関する文献レビュー  
川野 綾（県立広島大学保健福祉学部看護学科）
- 演題2 生活習慣病指標を用いた乳がん発症要因の解明 —健診データを用いた解析—  
住田 咲花（県立広島大学大学院総合学術研究科保健福祉学専攻）
- 演題3 急性期病院における窒息要因の検討  
東山 寛隆（尾道市立市民病院リハビリテーション科）
- 演題4 サージカルソックスの開発について（開発報告）  
井上 誠（県立広島大学保健福祉学部看護学科）
- 演題5 100%オーガニックコットン・沐浴用綿の試作開発に対する改良点、問題点の抽出  
（調査報告）  
井上 誠（県立広島大学保健福祉学部看護学科）
- 演題6 皮下組織に関する研究  
廣瀬 勇太（県立広島大学大学院総合学術研究科保健福祉学専攻）

### 【グループB】 座長：坊岡 峰子（県立広島大学保健福祉学部 准教授）

- 演題7 アミューズメントと運動を併用した複合型プログラムが高齢者の心理的・  
身体的健康に及ぼす影響 —地域高齢者を対象とした6ヶ月間の介入試験—  
川畑 なみ（県立広島大学大学院総合学術研究科）
- 演題8 学生による障害者及び家族への余暇支援活動とその効果  
永野 なおみ（県立広島大学保健福祉学部人間福祉学科）
- 演題9 住民の強みを活かした創作活動を基盤とした住民主体の通いの場の立ち上げ  
高木 雅之（県立広島大学保健福祉学部作業療法学科）
- 演題10 地域包括ケアシステムを基盤とする多職種連携と在宅看護の役割  
—継続看護マネジメントモデルを活用した事例研究—  
岡田 麻里（県立広島大学保健福祉学部看護学科）
- 演題11 うつ病患者の理解を深める授業方法 —視聴覚教材の効果と影響—  
後藤 尚子（広島県医療法人社団和恒会 ふたばの里）
- 演題12 精神医療の動向を見据えた精神看護教育の取り組み  
近藤 美也子（県立広島大学保健福祉学部看護学科）

## お知らせ

### 学術大会にご参加の皆さまへ

- 1 講演及び発表の写真撮影や録音は、ご遠慮ください。
- 2 質疑応答では、所属と名前を告げ、質問内容を簡潔明確にお願いします。

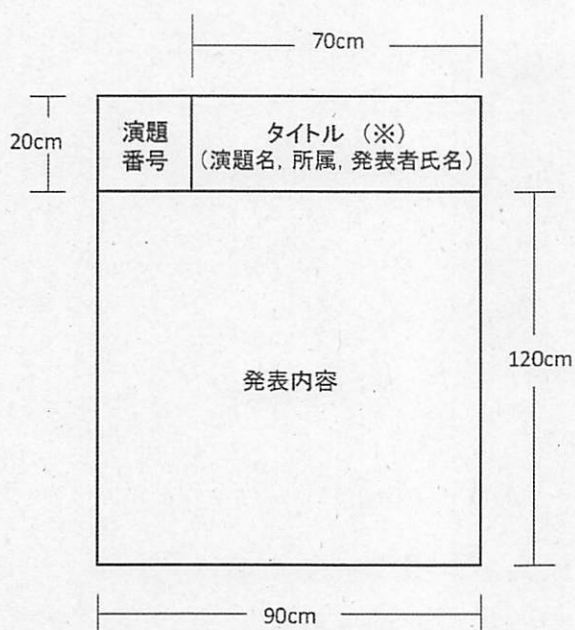
### 一般演題（ポスター）演者の皆さまへ

- 1 会場前の「一般演題受付」において、12:30までに受付を済ませてください。その際、演者リボンをお渡しします。
- 2 演題番号を予めパネルに貼っておきますので、ご自分の演題番号をお確かめの上、そのパネルに掲示してください。掲示に必要なテープはこちらで用意しますので、ご利用ください。
- 3 13:00に演者リボンを胸のあたりの見えるところに必ず付け、各自のポスター前で待機してください。
- 4 掲示、閲覧、発表・討議の時間は以下のとおりです。発表・討議中（13:20～14:00）はその場を離れないようにお願いします。  
発表時間は3分とします。各座長の指示に従って、発表及び討論をお願いします。  
ポスターを掲示しなかった場合、あるいは発表・討議の時間に不在の場合は、本学会で発表しなかったこととなります。

掲示・閲覧	発表・討議	撤去
掲示：12:30までに掲示完了 閲覧：13:00～16:30	13:20～14:00	16:30～16:50

- 5 ポスターのパネルサイズは縦 120cm×横 90cm で作成してください。パネルの最上部に、演題名・発表者氏名・所属を記入したタイトルを縦 20cm×横 70cm 以内で各自用意して、掲示してください。（次ページ参照）
- 6 ポスターは上記時間に従い、各自で撤去してください。時間までに撤去されないポスターは、事務局にて処分いたしますので、ご了承ください。

【ポスターのパネルサイズについて】



- ・ ポスターサイズ：縦 120cm×横 90cm
- ・ タイトルサイズ：縦 20cm×横 70cm
- ・ パネル全体サイズ：高さ 180cm×幅 130cm

※タイトルについては発表者各自で準備してください。

座長の皆さまへ

- 1 12:00までに会場（講師控室）へお越しください。
- 2 進行はすべてお任せします。各演題の発表時間は3分とします。討論及び質疑応答については、一任しますので、進行及び指示等をお願いします。
- 3 プログラムに時間的な余裕がありませんので、進行は時間厳守をお願いします。